

令和 8 年度通常総会資料

と き 令和 8 年 6 月 12 日 (金) 午後 2 時

ところ 秋田市「イヤタカ」

公益社団法人 秋 田 県 獣 医 師 会



日本獣医師会・獣医師倫理綱領

獣医師の誓いー95年宣言

人類は、地球の環境を保全し、他の生物と調和を図る責任をもっている。特に獣医師は、動物の健康に責任を有するとともに、人の健康についても密接に関わる役割を担っており、人と動物が共存できる環境を築く立場にある。

獣医師は、また、人々がうるおいのある豊かな生活を楽しむことができるよう、広範多岐にわたる専門領域において、社会の要請に積極的に応えていく必要がある。

獣医師は、このような重大な社会的使命を果たすことを誇りとし、自らの生活をも心豊かにすることができるよう、高い見識と厳正な態度で職務を遂行しなければならない。

以上の理念のもとに、私たち獣医師は、次のことを誓う。

- 1 動物の生命を尊重し、その健康と福祉に指導的な役割を果たすとともに、人の健康と福祉の増進に努める。
- 2 人と動物の絆（ヒューマン・アニマル・ボンド）を確立するとともに、平和な社会の発展と環境の保全に努める。
- 3 良識ある社会人としての人格と教養を一層高めて、専門職としてふさわしい言動を心がける。
- 4 獣医学の最新の知識の吸収と技術の研鑽、普及に励み、関連科学との交流を推進する。
- 5 相互の連携と協調を密にし、国際交流を推進して世界の獣医界の発展に努める。

令和 8 年度通常総会次第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 表 彰

秋田県獣医師会会長表彰

4. 来賓祝辞

5. 議長選任

6. 議事録署名人の選任及び書記の任命

7. 議 事

8. 閉 会

表 彰 者 名 簿（敬称省略）

秋田県獣医師会会長表彰

（支部・生年月日順）

中 野 秀 樹

櫻 田 フジト

櫻 田 ま み

伊 藤 賢

安 田 正 明

與 齊 祐 子

加 藤 真姫子

小 南 好 慎

藤 島 信 賢

令和8年度通常総会議案

第1号議案 令和7年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認について

第2号議案 公益社団法人秋田県獣医師会定款の一部改正について

第3号議案 役員の選任について

報告事項 令和8年度事業計画、収支予算書（損益ベース）について

上記のとおり提出いたします

令和8年6月12日

会 長 理 事	砂 原 和 文
副会長理事	藤 原 憲
副会長理事	佐 藤 満 雄
常 務 理 事	佐々木 専 悦
理 事	加 藤 仁
理 事	若 松 清 則
理 事	齊 藤 志保子
理 事	松 野 実
理 事	鈴 木 篤
理 事	伊 豆 肇
理 事	太 田 和 広
理 事	渡 邊 万喜子
理 事	竹 田 ゆかり

第1号議案 令和7年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認について

令和7年度事業報告書

I 会員の動向

1 会員の異動状況

単位 人

区 分	令和6年度末 会員数	令和7年度 入会者数	令和7年度 退会者数	令和7年度末 会員数
会員数	238 (1) ※1	7	5 (逝去 5) ※2	235 (1) ※1

※1 () 内は賛助会員 (外数 秋田情報ビジネス専門学校)

※2 () 内は逝去会員数 (外数)

2 新入会員 (7 名)

支 部	氏 名	所 属
北秋田	小 野 諒 久	若松獣医科病院
北秋田	林 美沙希	秋田県北部家畜保健衛生所
秋 田	岡 衛 司	龍のひげ動物病院
秋 田	辰 己 友 翼	あきたこまつ動物病院
秋 田	佐 藤 玲	秋田予防動物病院
秋 田	佐 藤 詠 菜	秋田予防動物病院
仙 北	小 原 捷 輝	秋田県南部家畜保健衛生所

3 物故者 (5 名)

支 部	氏 名	逝 去 年 月 日
秋 田	佐 藤 清 孝	令和 7 年 4 月 25 日
由 利	高 橋 修 二	令和 7 年 8 月 19 日
秋 田	田 近 早 苗	令和 7 年 11 月 11 日
雄 勝	小 沼 千代三	令和 7 年 11 月 24 日
秋 田	伊 藤 隆	令和 7 年 12 月 22 日

4 退会者 (5 名)

鹿角支部 1名
秋田支部 2名
仙北支部 1名
横手支部 1名

5 支部会員数

鹿角	北秋田	山本	秋田	由利	仙北	横手	雄勝	合 計
12	26	13	122	15	32	8	7	235

II 公益目的事業

人と動物が共存する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業

1 狂犬病等の人と動物の共通感染症予防推進事業

(1) 狂犬病予防事業

全てのほ乳類が感染する狂犬病は未だ世界各地で発生しており、流通の国際化などにより侵入経路が多様化している。引き続き県や市町村と連携して定期的な「集合注射」を組織的に推進し、「個別注射」についても動物病院で随時実施するとともに、リーフレットにより予防注射の推進を啓発した。

また、狂犬病予防注射に起因したと考えられた事故については、狂犬病予防注射事故対策規程に基づき的確に処理した。

【 狂犬病予防注射実施頭数 】

令和 8 年 3 月 31 日現在

支部名	令和 7 年度 実施頭数	令和 6 年度 実施頭数	前年比 %
鹿 角	946	998	94.8
北秋田	2,556	2,649	96.5
山 本	1,733	1,751	99.0
秋 田	11,011	11,121	99.0
由 利	2,824	2,888	97.8
仙 北	3,262	3,348	97.4
横 手	1,662	1,719	96.7
雄 勝	1,062	1,101	96.5
県 外	76	78	97.4
合 計	25,132	25,653	98.0

(盲導犬 7 頭を含む)

(2) 狂犬病以外の人と動物の共通感染症に関する普及啓発

高病原性鳥インフルエンザ、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、ジカ熱、新型コロナウイルス感染症などの、人と動物の共通感染症が大きな社会問題となっており、正しい知識を身につける必要に対応する必要がある。令和7年度においては、秋田県で初めてSFTSに感染した患者が確認されたことから、秋田県医師会と共催して、SFTSをテーマとした人獣共通感染症講習会を開催し、SFTSに対する知識を深め、獣医師並びに医師としてどう対応していくか、情報共有するとともに連携の強化を図った。

2 身体障害者補助犬利用者への支援事業

身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬等）利用者の社会参加への支援並びに補助犬の健康保持を図るため、盲導犬 7 頭の狂犬病予防注射料金を支援した。また、日本盲導犬協会が行う盲導犬育成募金への協力の呼びかけも推進した。

3 食中毒予防等対策事業

県民を対象に、生産から食卓までのフードチェーンにおける、食中毒などを含む食品の安全・安心に関する正しい知識の普及啓発に努めるため、農林水産省と民間の共催による食品安全シンポジウムについてホームページで周知し、配信動画により最新の知見を得た。

4 高品質な家畜畜産物生産衛生対策事業

産業動物に関わる獣医師等に対する講習会は、秋田県における野生いのしし対策について動画により配信し、野生いのししに対する豚熱経口ワクチン散布事業における取り組みや、国の豚熱清浄化マップの概要等に関する知識の習得を図った。また、消費者の求める高品質で安心・安全な畜水産物の生産、普及に努めるため、生乳の安心・安全の確保のための東北及び秋田地域協議会並びに第 100 回秋田県畜産共進会に参加した。産業動物診療獣医師が投与する動物用医薬品の使用においては、安全・安心な畜産物の生産のため、国からの情報や適正使用指導についてホームページへの掲載等を実施し、薬剤耐性対策アクションプランに従い、抗菌剤の慎重使用の普及啓蒙を図った。さらに、公益社団法人秋田県農業公社の指定獣医師として 29 名の会員が委嘱され、自衛防疫事業の推進に努めた。

5 獣医学術向上及び研修会等開催事業

獣医学術や獣医療に関する最新の知識の習得と技術の研鑽、普及に努めるとともに食の安全・安心の確保や動物の愛護思想に基づく社会形成などの広範な社会責任を担っていることから、人材を育成し技術や知識の向上を図った。

(1) 獣医学術向上普及啓発事業

獣医学術学会や各種講習会の参加者に登録料や助成金を交付するとともに、発表者に対しても助成金を交付し、獣医療の各分野における専門的知識、高度な技術の習得や人材育成を図った。

① 令和 7 年度東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会

当会が主催し、公益社団法人日本獣医師会からの協賛並びに東北地区獣医師会の共催により秋田市で開催した。

開催期日	開催場所	大会・学会・演題数等	参加人数
令和 7 年 10 月 8 日	秋田市 秋田キャッスル ホテル	東北地区獣医師大会 1 議事(日本獣医師会に対する要望事項) (1) 獣医師会の組織率向上に向けた対策について (青森県獣医師会) (2) 狂犬病予防法施行規則に規定する注射時期の見直しに反対します (山形県獣医師会) 2 市民公開特別講座 3 獣医事講演	大会参加者計 278 名 (61) ※企業等を含む () 内 秋田県会員数
10 月 9 日	秋田市 秋田キャッスル ホテル	獣医学術東北地区学会 1 日本産業動物獣医学会 発表演題：29 題 (5 題) 2 日本小動物獣医学会 発表演題：17 題 (3 題) 3 日本獣医公衆衛生学会 発表演題：16 題 (3 題) 62 題 (11 題) () 内は秋田県の演題数	97 名 (30) 119 名 (33) 65 名 (15) 学会参加者計 281 名 (78)

② 産業動物臨床講習会

開催期日	開催場所	講習内容・講師	摘 要
令和 8 年 3 月	Web 配信	＜テーマ＞ 秋田県における野生いのしし対策について	
	秋田県農林水産部畜産振興課の協力により、「野生いのししに対する豚熱経口ワクチン散布事業に関する説明会」を産業動物講習会として配信させていただいた。		

③ 小動物臨床・獣医公衆衛生合同講習会

開催期日	開催場所	講習内容・講師	摘 要
令和 7 年 12 月 9 日	秋田市 ANA クラウン プラザホテル秋 田	演題(1) 「改めて知ってほしい狂犬病」 ～犬の臨床徴候と臨床診断 及び猫の臨床兆候、(公社) 東京都獣医師会の発生時 対応への取り組み～ 講師 狂犬病臨床研究会 会長 佐藤 克 氏 演題(2) 「秋田県における狂犬病予防の 現状と課題」 講師 秋田県動物愛護センター 専門員 庄司 浩久 氏	市町村の担 当者も参加

(2) 獣医療研修会等開催事業

開催期日	開催場所	講習内容・講師	摘 要
令和 7 年 10 月 8 日	秋田市 秋田キャッスル ホテル	講演「我が国の獣医師をめぐる 現状～獣医師に求められる 倫理観や最近の獣医療体制 について～」 講師：農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課 課長補佐 岩田 啓 氏	東北獣医師 大会で講演

6 動物愛護・保護の普及啓発事業

県や関係団体と共催で動物愛護フェスティバルを開催するとともに、リーフレットやポスターを作成・配布し、動物愛護・保護精神の普及啓発を図った。

(1) 動物愛護フェスティバルあきた2025

開催月日 令和7年9月21日（日）

内 容 長寿動物飼い主表彰

・受賞者 112名（犬の飼い主 93名、猫の飼い主 19名）

当日出席者 71名（犬の飼い主 62名、猫の飼い主 9名）

(3) 犬のしつけ方教室

犬のしつけ方教室は7地域で実施されるとともに、各動物病院においては、随時、管理指導等を実施した。

【 開催の概要 】

開催月日	開催場所	参加人数
6 月 7 日（土）	山本地域振興局 車庫	17 名
6 月 28 日（土）	由利本荘保健所 駐車場	40 名
9 月 6 日（土）	鹿角市アメニティパーク・倶楽部 ハウス 体育館（アリーナ）	11 名
9 月 27 日（土）	北秋田地域振興局 駐車場	27 名
10 月 4 日（土）	大曲西道路高架下運動広場	25 名
10 月 18 日（土）	湯沢市 健康ドーム	26 名
10 月 25 日（土）	平鹿地域振興局 公用車車庫	21 名

(4) 一般公開セミナー

他団体との共催で高齢者等を対象に「動物による心の癒し」等の一般公開セミナーは開催できなかったことから、関係団体との情報共有に努めたい。

7 学校飼育動物適正管理支援事業

小・中学校、幼稚園、特別支援学校等で、動物を活用した情操教育を実施するとともに、学校飼育動物の衛生と健康を保持し、効果的に教育活動が出来るように健康診断、診療、飼育指導、助言等を行い、動物飼育を介した情操教育及び動物愛護の高揚に繋げた。

- ① 秋田市内の小学校で、動物を介した情操教育や飼育指導・助言等を実施した。
- ② 「命の教室」は、秋田市内の小学校をはじめ、小学生、教員等を対象として、動物愛護等の普及啓発を行った。

8 災害時動物救護対策事業

災害時における飼育動物の避難・救護体制を構築するため動物救護用物資の備蓄並びに被災動物救護対策積立金を活用した対応を検討して発災に備えた。

(1) 平常時の活動

ペット動物の災害対策として、狂犬病集合注射時及び講習会・しつけ方教室時並びに動物愛護フェスティバル開催時に、防災資材の展示やリーフレットの配布等により普及啓発した。

令和 7 年 5 月 26 日（月）、学校法人伊藤学園 秋田情報ビジネス専門学校が主催した「ペット同行・同伴避難所開設運営訓練」に協力し、ペットセーバーから同伴避難所開設の手順、人と動物の避難スペース及び避難者特性別の状況予測対応シナリオ等について講習を受けた。また、講習後は同校の学生が実施した開設運営訓練に参加した。

令和 7 年 9 月 27 日（土）～28 日（日）、2025 AKITA 防災キャンプフェスにおいて、ペットの防災「自然災害に備えよう」をテーマに、当会の備蓄資材（ワンタッチ避難用テント）等を展示し、ペット防災に対する県民の意識高揚に努めた。

(2) 災害発生時の活動

関係機関との連携等について、情報共有しながら対応することとしている。

令和7年度は、当会が主催して開催した東北地区獣医師大会の市民公開特別講演において、特定非営利活動法人ANICE（アナイス）代表を講師として招聘し、自然災害時における活動等、被災動物への対応と組織的な取り組みの重要性や、飼い主等が日常から準備すべき事項等について認識を深めた。

9 傷病野生鳥獣保護事業

野生鳥獣に関する最新の情報や学術等を提供するための研修会を開催した。

昨今における野生鳥獣の出没状況や農作物への被害状況等を考慮し、安全な食肉として利用するために必要な技術や情報、ジビエの利用による地域活性化等について学ぶことを目的に一般公開とし、多様な視点から知識の習得に努めた。

開催期日	開催場所	講習内容・講師
令和8年 3月17日	秋田市 イヤタカ	演題 ジビエの利用による地域活性化について 講師 一般社団法人日本ジビエ振興協会 代表理事 藤木 徳彦 氏

III 収益事業

証明書等頒布並びに県証紙取扱事業

1 証明書等頒布及び県証紙取扱事業

(1) 獣医療証明書等頒布事業

獣医師法、獣医療法、薬機法（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）等で、診療等の際に交付が義務付けられている証明書等を頒布した。

・A様式 97冊、B様式 0冊、指示書 16冊

(2) 県証紙取扱事業

県証紙条例に基づき、県証紙を取り扱った。

・件数 13件

IV その他の事業（相互扶助等事業）

相互扶助等事業

1 会員の互助・福利厚生事業

・獣医師総合生命福祉共済保険への加入者数 50名

2 表彰等事業

・秋田県獣医師会会長表彰 2名

3 慶弔関係事業

・慶弔金給付規程により給付者 6名

4 犬猫の不妊去勢手術助成事業（県補助事業）

・多頭飼育者が飼育する猫を対象に、会員の動物病院で行った不妊・去勢費用に助成した。 5頭（申請4件、2動物病院で実施）

V 管理・運営事業（法人会計）

1 総会、理事会、監査

(1) 令和7年度通常総会

・開催期日 令和7年6月13日（金）

・開催場所 秋田市「イヤタカ」

・議事、案件の概要

鹿角支部の根元 繁 会員が議長に選任され、提出した3議案について審議された。

第1号議案 令和6年度 事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認について

第2号議案 公益社団法人秋田県獣医師会役員選任規程の一部改正について

第3号議案 役員の選任について

第1号議案及び第2号議案は異議なく承認された。

第3号議案については、選挙管理委員長が立候補の状況並びに経過について説明後、理事及び監事立候補者ともに定款第23条1項の役員定数、役員選任規程第9条別表1の定数を超えていないため、選挙は実施されないことを報告した。また、議長は理事及び監事立候補者について、立候補者ごとに名前を読み上げ、挙手による承認を求め、立候補者全員が賛成多数により選任された。

提出議案の審議終了後、令和7年度事業計画、収支予算書（正味財産増減方式）について報告がなされた。

会員 241 名 出席会員 164 名

（本人出席 55 名、委任状出席 14 名、書面表決 95 名）

(2) 理事会

回次	期 日	場 所	審議事項等
第1回	令和7年 5月14日	秋田市 イヤタカ	【議事】 1 令和6年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認 2 監査報告 3 令和7年度通常総会提出議案 4 令和7年度通常総会における議長候補 5 役員の選任 6 専門部会部会長の選任及び委員等の変更 7 令和7年度東北地区獣医師大会及び獣医学術東北地区学会 8 会員の動向 【報告事項】 1 代表理事及び業務執行理事の業務報告 2 秋田県獣医師会創立75周年記念事業収支決算書 3 令和7年度東北地区獣医師会連合会代議員会の概要 4 令和7年度狂犬病予防事業における集合注射の実施 5 関連会議及び行事予定 ・理事12名、監事3名出席
第2回	令和7年 6月13日	秋田市 イヤタカ	【議事】 1 令和7年度通常総会の進行・運営 2 各支部の役員 3 専門部会委員の変更 【報告事項】 1 代表理事・業務執行理事業務報告 2 令和7年度第1回選挙管理委員会の概要 3 会員の動向 ・理事12名出席 監事3名出席

第3回	令和7年 6月13日	秋田市 イヤタカ	【議事】 1 代表理事の互選 2 専門部会部会長の選任 【報告事項】 1 支部役員の選任 ・理事13名出席 監事4名出席
第4回	9月19日	秋田市 イヤタカ	【議事】 1 令和7年度狂犬病予防注射事業の実施状況 2 公益社団法人秋田県獣医師会職員給与規程の一部改正 3 特定資産における投資活動の見直し並びに運用 4 令和7年度東北地区獣医師大会及び獣医学術東北地区学会 5 会員の動向 【報告事項】 1 代表理事及び業務執行理事の業務報告 2 令和7年度第1回秋田県獣医師会事務事業推進会議 3 令和7年度支部職員の最低賃金の改正 4 今後の行事予定 ・理事13名出席 監事4名出席
第5回	12月18日	秋田市 秋田キャッスルホテル	【議事】 1 令和7年度中間・決算報告 2 中間監査報告 3 令和7年度狂犬病予防事業の実施状況 4 令和7年度東北地区獣医師大会及び獣医学術東北地区学会収支決算書（案）の承認 5 公益社団法人秋田県獣医師会職員給与規程の一部改正及び令和7年度支部職員の最低賃金の改正に伴う対応 6 令和7年度正味財産増減予算書＜損益ベース＞ 7 第41回世界獣医師大会及び第43回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和7年度）の概要並びに登録料の助成 8 狂犬病予防事業における普及啓発 【報告事項】 1 代表理事及び業務執行理事の業務報告 2 令和7年度東北地区獣医師大会及び獣医学術東北地区学会の開催結果 3 狂犬病予防法に基づく予防注射時期の見直し 4 会員の動向 5 今後の行事予定 ・理事12名出席 監事3名出席

第6回	令和8年 3月18日	秋田市 イヤタカ	【議事】 - 令和7年度狂犬病予防注射事業の実施状況 - 公益社団法人秋田県獣医師会職員給与規程の一部改正 - 特定資産取得支出の額 - 令和8年度事業計画（案） - 令和8年度予算（案） - 公益社団法人秋田県獣医師会業務運営幹部会規程 - 狂犬病事故対策積立金の運用 【報告事項】 - 代表理事及び業務執行理事の業務報告 - 狂犬病予防注射に起因したと考えられる事故の概要 - ペット防災に係るアンケート調査の結果 - 東北地区獣医師会事務局会議の概要 - 会員の動向 - 関連会議及び行事予定 ・理事12名出席 監事4名出席
-----	---------------	-------------	--

(3) 業務運営幹部会（三役会）

回次	期 日	場 所	審議事項等
第1回	令和7年 5月1日	秋田市 秋田県獣医師会 会長室	【議案】 ・令和7年度第1回理事会提出議案
第2回	9月4日	秋田市 秋田県獣医師会 会長室	【議案】 ・令和7年度第4回理事会提出議案
第3回	12月5日	秋田市 秋田県獣医師会 会長室	【議案】 ・令和7年度第5回理事会提出議案
第4回	令和8年 3月5日	秋田市 秋田県獣医師会 会長室	【議案】 ・令和7年度第6回理事会提出議案

(4) 監事会

回次	期 日	場 所	案件の概要
第1回	令和7年 4月22日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 - 令和6年度事業報告及び正味財産増減計算書、貸借対照表・財産目録等について監査（期末監査）を受け、適正と認められた。 - 令和7年度監査計画 - 監事監査日程 - 監査事項及び監査の方法等 - 監査報告書の作成
第2回	6月13日	秋田市 イヤタカ	【議案】 代表監事の互選

第3回	令和7年 11月20日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 ・監査事項及び監査の方法等 ・令和7年度上半期の事業報告及び正味財産増減計算書、貸借対照表・財産目録等について監査（中間監査）を受け、適正と認められた。 ・監査報告書の作成
-----	----------------	-----------------------	--

2 会議等開催状況

(1) 専門部会会議

部会名	開催期日	開催場所	主な検討事項
産業動物部会	令和7年 7月2日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 令和7年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の開催計画 2 産業動物臨床講習会 【報告事項】 1 令和7年度東北獣医師会連合会の活動報告
公衆衛生・人獣共通感染症部会	7月3日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 令和7年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の開催計画 2 獣医公衆衛生講習会 【報告事項】 1 令和7年度東北獣医師会連合会の活動報告 2 秋田県ワンヘルス推進検討委員会の概要
小動物・狂犬病予防部会	7月4日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 令和7年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の開催計画 2 小動物臨床技術講習会 3 狂犬病予防注射事業 【報告事項】 1 令和7年度東北獣医師会連合会の活動報告
第1回 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会	8月7日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員の業務 2 秋田県獣医師会雑誌第131号の編集 3 公益社団法人秋田県獣医師会ホームページの更新 【報告事項】 1 令和7年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の開催計画
第1回 広報部会	8月21日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会の概要

			2 秋田県獣医師会雑誌第 131 号の編集並びに発刊 3 今後の広報活動
秋田県ワンヘルス推進検討委員会	令和 7 年 8 月 21 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 一般社団法人秋田県医師会との学術連携に係るこれまでの経緯 2 今後の活動・対応方針及び講習会等の内容
第 2 回 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会	令和 8 年 1 月 9 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 秋田県獣医師会雑誌第 132 号の掲載内容と編集 2 公益社団法人秋田県獣医師会ホームページの更新等 【報告事項】 1 令和 7 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会
第 2 回 広報部会	1 月 23 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 情報の高度活用及び獣医師会雑誌委員会の概要 2 秋田県獣医師会雑誌第 132 号の編集並びに発刊 3 今後の広報活動 【報告事項】 4 令和 7 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会

(2) 支部事務担当者会議

開催期日	開催場所	会議内容
令和 7 年 7 月 18 日	秋田市 ANA クラウン プラザホテル 秋田	【協議事項】 1 令和 7 年度事業計画及び収支予算書 2 狂犬病予防注射の実施状況及び今後の見通し 3 事務事業等の連絡事項 4 令和 7 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区会の開催計画 5 令和 7 年度各種事業（講習会及びイベント） (1) ペット防災・アンケート調査 (2) マイクロチップ装着犬の照会
令和 8 年 2 月 17 日	Zoom による Web 会議	【協議事項】 1 令和 7 年度狂犬病予防注射の実施状況 2 事務事業等の連絡事項 【報告事項】 1 令和 7 年度中間事業・決算報告 2 令和 7 年度東北地区獣医師大会および獣医学術東北地区学会の概要 3 公益社団法人日本獣医師会「マイクロチップ登録率向上に向けた地域重点モデル事業」への協力

(3) 選挙管理委員会

開催期日	開催場所	審議事項等
令和 7 年 5 月 26 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 役員選任規程に基づく立候補届出書及び役員候補者の推薦書の確認並びに立候補者の決定 2 立候補者の公示 3 選挙立会人の指名 4 令和 7 年度第 2 回理事会及び通常総会における報告

(4) 事故対策委員会

開催期日	開催場所	審議事項等
令和 7 年 12 月 26 日	書面による審議	【協議事項】 1 狂犬病予防注射（個別注射）における事故の概要 【審議事項】 1 狂犬病予防注射による事故の認定 2 今後の対応方針（見舞金の額）

(5) 組織財政部会

開催期日	開催場所	審議事項等
令和 7 年 11 月 21 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【協議事項】 1 令和 7 年度狂犬病予防注射事業の進捗状況 2 令和 7 年度中間監査 3 令和 7 年度補正予算（案） 4 今後の事業推進並びに業務運営 【報告事項】 1 令和 7 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会

3 会議・行事等の概要

開催期日	会議・行事名	開催場所	主な内容
令和 7 年 4 月 9 日	令和 7 年度 東北地区獣医師会事務局長等会議	秋田市 イヤタカ	【協議事項】 1 令和 7 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の開催計画（案） 2 令和 7 年度日本獣医師会に対する要望（案） 3 令和 7 年度東北獣医師会連合会監査会、理事会及び代議員会の開催（案） 4 令和 7 年度獣医学術東北地区学会幹事会の開催（案） 5 東北獣医師会連合会役員等 6 日本獣医師会役員候補者の推薦 7 令和 7 年度日本獣医師会委託講習会

			8 東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の参加費（案） 9 獣医学術東北地区学会褒賞選考要領の一部改正（案）並びに獣医学術東北地区学会褒賞審査方法（案） 10 獣医学術東北地区学会に係る功労表彰
令和 7 年 4 月 10 日	令和 7 年度 東北獣医師会連 合会理事会及び 代議員会	秋田市 秋田キャッス ルホテル	【議事】 1 令和 6 年度事業報告並びに収支決算の承認 2 令和 7 年度事業計画並びに収支予算（案） 3 令和 7 年度会費の額並びに徴収方法（案） 4 令和 7 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の開催 5 東北獣医師会連合会の役員改選 6 東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の参加費（案） 7 獣医学術東北地区学会褒賞選考要領の一部改正(案)並びに獣医学術東北地区学会褒賞審査方法（案） 8 日本獣医師会役員候補者等の推薦 【報告事項】 1 獣医学術東北地区学会に係る功労表彰
4 月 16 日	令和 7 年度 由利地域狂犬病 予防業務担当者 会議 主催 秋田県 動物愛護センター	由利本荘保健 所	1 動物愛護センターの管轄区域変更 2 令和 6 年度狂犬病予防業務の実績 ・各地域における取組、課題を検討 3 市町村からの照会事項
4 月 23 日	令和 7 年度 秋田県畜産共進 会運営協議会 総会	秋田市 プラザクリプト ン	1 令和 6 年度事業報告及び決算 2 令和 7 年度事業計画（案）及び収支予算（案） 3 役員改選 4 第 100 回秋田県畜産共進会開催計画（案）
4 月 25 日	令和 7 年度 獣医学術東北地 区学会幹事会	Zoom に よる web 会議	1 令和 7 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の開催 2 東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の参加区分 3 獣医学術東北地区学会褒賞選考要領の一部改正並びに獣医学術

			東北地区学会褒賞審査方法（案） 4 獣医学術東北地区学会の運営 5 令和 6 年度獣医学術東北地区学会の概要
令和 7 年 5 月 8 日	南東北・北東北 しゃくなげ会 合同研修会	宮城県仙台市 ホテルモントレ 仙台	【パネラー事前検討会】 1 パネラーによる事前発表（5 題） 2 発表内容の検討
5 月 22 日	生乳の安全・安心の確保のための東北地域協議会	Zoom による web 会議	【報告事項・協議事項】 1 令和 6 年度生乳の安全・安心の確保のための取組み結果（全国） 2 令和 7 年度生乳の安全・安心の確保のための取組み方針（全国） 3 令和 6 年度東北地域協議会の取組結果（東北） 4 令和 7 年度東北地域協議会の取組方針（東北）
5 月 26 日	ペット同行・同伴避難所開設運営訓練	秋田市 秋田情報ビジネス専門学校	1 同伴避難所開設の手順等 2 避難所開設運営訓練
6 月 3 日	動物愛護フェスティバル実行委員会	秋田市 秋田県動物愛護センター	1 動物愛護フェスティバルあきた 2024 の事業報告 2 動物愛護フェスティバルあきた 2025 の開催
6 月 18 日	生乳の安全・安心の確保のための秋田地域協議会	秋田市 秋田県 JA ビル	【報告事項】 1 令和 6 年度生乳の安全・安心の確保のための取組み結果 2 令和 6 年度東北地域協議会の取組結果 3 令和 6 年度チェックシート現地検証の取組み結果 【協議事項】 1 令和 7 年度生乳の安全・安心の確保のための取組み方針 2 令和 7 年度東北地域協議会の取組方針 3 令和 7 年度生乳生産管理チェックシートの現地検証計画
6 月 25 日	第 82 回 公益社団法人 日本獣医師会 通常総会	東京都 明治記念館	【議案】 1 令和 6 年度事業報告 2 令和 6 年度決算 3 令和 7 年度事業計画 4 令和 7 年度予算 5 会費及び賛助会費 6 役員選任
6 月 30 日	令和 7 年度 公益社団法人 秋田県農業公社 通常総会	秋田市 イヤタカ	【議案】 1 令和 6 年度事業報告及び財務諸表等の承認 2 公益社団法人秋田県農業公社

			定款の一部改正 3 役員の任期満了に伴う選任 4 公益社団法人秋田県農業公社 役員の報酬規程の一部改正
令和 7 年 7 月 9 日	岩手大学 獣医学部発足 記念式典	岩手県 岩手大学獣医学 部	1 看板除幕式 2 祈念式典 3 祝賀会
7 月 11 日	全国 獣 医 師 会 事務・事業推進 会議	東京都 明治記念館	1 獣医学術講習会研修会事業及び 獣医療提供体制整備推進総合 対策事業 2 認定・専門獣医師制度 3 農場管理認定獣医師制度 4 2025 動物感謝デー in JAPAN World Veterinary Day の開催 5 日本獣医師会雑誌の電子化 6 獣医療証明様式提供事業 7 第 41 回世界獣医師大会 2026 8 日本獣医師会 獣医師福祉共済 事業 9 「犬の登録支援システム」の ご提案（狂犬病 DX） 【講演・研修会】 演題 地方獣医師会における災害 対策 講師 NPO 法人アナイス 平井潤子 理事長
7 月 22 日	令和 7 年度秋田 地域狂犬病予防 業務担当者会議 主催 秋田県 動物愛護センター	秋田市 秋田県動物愛護 センター	1 動物愛護センターの管轄区域 変 更 2 令和 6 年度狂犬病予防関係業務 実績 3 令和 7 年度狂犬病予防注射 （集合注射）の実施状況 4 照会事項 5 多頭飼育事例への対応 6 その他関連事項 ・当会から「犬の登録支援シス テム」（狂犬病 DX）を紹介
7 月 23 日	学 校 動 物 飼 育 支援	秋田市 市立桜小学校	1 獣医師のお仕事紹介・情操教育 2 動物（鶏）とのふれあい体験
7 月 23 日	「動物愛護セン ターのお仕事 （獣医体験）」 主催 秋田県 動物愛護センター （夏休み企画）	秋田市 秋田県動物愛護 センター	参加対象：県内の小学生 （参加 親子 4 組） 1 動物愛護センターの概要 2 施設見学 3 獣医師体験 ・マイクロチップ読み取り体験 ・血液検査等結果診断 ・レントゲン読影 等

令和 7 年 7 月 24 日	秋田県家畜自衛 防疫協議会 令和 7 年度 通常総会	秋田市 イヤタカ	【議案】 1 令和 6 年度事業報告及び収支 決算の承認 2 令和 7 年度事業計画（案）及び 収支予算（案）の承認 3 令和 7 年度会費の徴収 4 役員の改選 5 規約の一部改正案の承認
7 月 24 日	令和 7 年度 秋田県畜産技術 者連盟総会	秋田市 イヤタカ	【議案】 1 令和 6 年度事業報告及び決算 2 令和 7 年度事業計画（案）及び 収支予算（案） 3 令和 7 年度会費の徴収
7 月 28 日	令和 7 年度 東北地区獣医師 大会並びに獣医 学術東北地区学 会 打合せ会議	秋田市 秋田県畜産会館	1 東北地区獣医師大会並びに獣医 学術東北地区学会の概要 2 大会並びに学会の運営と役割 分担
7 月 30 日	令和 7 年度 畜産試験場研究 運営協議会	大仙市 畜産試験場	1 令和 7 年度畜産試験場重点事項 2 課題研究照会・意見交換 3 試験研究への要望に対する回答
8 月 1 日	産業動物獣医師 体験研修 主催 秋田県農林水産 部 協力 秋田県獣医師会	大仙市 畜産センター 畜産試験場 秋田市 中央家畜保健衛 生所	対象 県内の高校生 ・高校生の親子 9 組 18 名 参加 1 家畜の健康診断、血液検査 2 家畜の疾病診断 3 産業動物獣医師の業務紹介 4 若手獣医師のアドバイス 5 修学資金・地域枠制度説明
8 月 4 日	産業動物獣医師 体験研修 主催 秋田県農林水産部 協力 秋田県獣医師会	大仙市 畜産センター 畜産試験場	対象 県内の高校生 ・高校生の親子 7 組 13 名 参加 1 家畜の健康診断、血液検査 2 家畜の疾病診断 3 産業動物獣医師の業務紹介 4 若手獣医師のアドバイス 5 修学資金・地域枠制度説明
8 月 8 日	動物愛護センタ ー獣医師体験研 修 主催 秋田県生活環境部 協力 秋田県獣医師会	秋田市 秋田県動物愛護 センター	対象 県内の高校生 ・高校生の親子 9 組 18 名 参加 1 動物愛護センターの概要・施設 見学 2 飼養管理体験、獣医師体験 3 公衆衛生獣医師の業務紹介 4 若手獣医師のアドバイス 5 修学資金・地域枠制度説明
8 月 24 日	第 100 回秋田県 畜産共進会及び あきたの畜産ま つり	由利本荘市 あきた総合家畜 市場	・家畜共進会 ・家畜審査競技会 ・獣医さんのお仕事紹介コーナーに 協力

令和 7 年 8 月 27 日	第 74 回 東北畜産学会 秋田大会公開 シンポジウム	秋田市 秋田県庁 第 2 庁舎	テーマ 「経営危機を乗り越えるための 自給飼料生産・利用の展望と事例」 ・基調講演：1 題 ・事例紹介：3 例
9 月 19 日	令和 7 年度東北 地区獣医師大会 並びに獣医学術 東北地区学会に 係る運営業務説 明会	Zoom に よ る Web 会議	・獣医師会支部職員を対象に実施 1 東北地区獣医師大会並びに獣医 学術東北地区学会の概要 2 大会並びに学会の運営と受付 業務の内容
9 月 25 日	令和 7 年度東北 地区獣医師大会 並びに獣医学術 東北地区学会 第 2 回 打合せ 会議	秋田市 秋田県畜産会館	1 東北地区獣医師大会並びに獣医 学術東北地区学会の概要 2 大会並びに学会の運営と役割 分担
10 月 28 日	秋田情報ビジネ ス専門学校教育 課程編成委員会 令和 7 年度 第 1 回委員会	Zoom による Web 会議	【協議事項】 1 職業実践専門課程・委員会 2 委員の紹介 3 教育課程編成委員会規程 4 学科の概要 5 職業実践専門課程のカリキュラ ム構成案
11 月 6 日	令和 7 年度東北 地区獣医師会 会長意見交換会	秋田市 ANA クラウン プラザホテル秋 田	【報告事項】 1 令和 7 年度東北地区獣医師大会 並びに獣医学術東北地区学会の 結果 【議題】 1 公益社団法人日本獣医師会の 概況 2 東北各県・仙台市獣医師会の組織 率 3 東北各県の狂犬病ワクチン接種 率
11 月 14 日	令和 7 年度 全国獣医師会 会長会議	東京都 明治記念館	【報告事項】 1 令和 7 年度動物愛護週間中央行事 及び 2025 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day” に関する件 2 狂犬病予防法に基づく自治体 事務の DX 化等に関する件 3 AIPO 登録事業等に関する件 4 世界獣医師大会 (WVAC) の日本 開催に関する件 5 第 43 回日本獣医師会獣医学術 学会年次大会 (令和 7 年度) に 関する件

			6 日本獣医師会雑誌の電子化に関する件 7 農場管理認定獣医師認定試験に関する件 8 特別委員会及び部会委員会に関する件 【連絡事項】 1 当面の主要会議等の開催計画に関する件 2 日本獣医師連盟の活動報告に関する件 【特別感謝状授与】 ・秋田県獣医師会 砂原 和文 会長 ・株式会社共済薬事 横尾 彰 専務取締役 ・日本食品衛生協会 加地 祥文 常務理事
令和 7 年 11 月 15 日	2025 動物感謝デーin Japan ” World Veterinary Day”	東京都 上野恩賜公園	・開会式 10 : 00 ・以降はイベントプログラムどおりに開催 ・東北地区獣医師会連合会でブースを設置
11 月 18 日	秋田情報ビジネス専門学校教育 課程編成委員会 令和 7 年度 第 2 回委員会	Zoom による Web 会議	【協議事項】 1 職業実践専門課程のカリキュラムに関する取り組み報告 2 学園祭における動物看護専門部門の研究報告
12 月 4 日	令和 7 年度 獣医師確保対策 連絡協議会	秋田市 秋田県農業共済 会館	【協議事項】 1 令和 7 年度獣医師確保対策 2 令和 8 年度獣医師養成確保就業 資金給付事業 3 家畜診療所の運営状況
令和 8 年 1 月 16 日	日本学術会議 公開シンポジウ ム	Web による 参加	「One Health から SFTS を深掘り」 1 ダニ媒介感染症 2 ヒトの SFTS ウイルス感染 3 野生動物の SFTS ウイルス感染 4 伴侶動物の SFTS ウイルス感染 5 総合討論
1 月 30 日	第 71 回 獣医畜産技術 研究発表会	秋田市 イヤタカ	1 演題数 家畜保健衛生の部 7 題 獣医畜産の部 5 題 2 特別講演 「鳥インフルエンザ発生リスク 低減のために」 講師 新潟県養鶏協会事務局 岩村養鶏株式会社 防疫衛生部 佐藤武行 部長

令和 8 年 2 月 10 日	令和 7 年度 東北地区獣医師会事務局会議 主催 公益社団法人 山形県獣医師会	Zoom による Web 会議	【協議事項】 1 令和 8 年度東北地区獣医師大会・ 獣医学術東北地区学会の開催 計画 2 令和 8 年度日本獣医師会に 対する要望事項（案） 3 会議等開催状況及び開催計画 4 各地方獣医師会への照会事項 【情報提供】 1 公益社団法人日本獣医師会
2 月 20 日	秋田情報ビジネス専門学校教育 課程編成委員会 令和 7 年度 第 3 回委員会	Zoom による Web 会議	【協議事項】 1 企業等と連携した実習・演習 2 令和 7 年度 2 月 学生状況報告
2 月 24 日	狂犬病予防注射 業務担当者会議 主催 秋田県動物愛護 センター県南支所	湯沢市 雄勝地域振興局 福祉環境部 （湯沢保健所）	【協議事項】 1 令和 7 年度犬の登録数及び狂犬病 予防注射実施状況 2 令和 8 年度狂犬病予防注射実施 日程 3 要望・質問事項 【検討事項等】 1 狂犬病予防業務及び動物愛護 管理業務の状況 2 狂犬病予防法の一部改正 3 集合注射会場におけるクマ対策 4 多頭飼育に係る情報共有
2 月 24 日	狂犬病予防事業 担当者会議 主催 公益社団法人秋田県 獣医師会雄勝支部	湯沢市 福富	【案件】 1 令和 7 年度 狂犬病予防注射実施 状況 2 令和 8 年度 狂犬病予防注射実施 計画
2 月 25 日	動物愛護業務に 関する打合せ （秋田市保健所 打合せ）	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	【打合せ事項】 1 長寿動物飼育主表彰に係る個人 情報の取扱 2 その他
2 月 25 日	狂犬病予防業務 担当者打合せ会	秋田市 イヤタカ	【打合せ事項】 1 令和 8 年度の予防注射日程及び 担当獣医師の配置 2 その他 ・ 狂犬病集合注射業務における クマ対応 ・ 事務の注意点と依頼事項
3 月 6 日	令和 7 年度 損害評価会家畜 共済部会	秋田市 秋田県農業共済 会館	【諮問事項】 1 令和 8 年度家畜価額の評価基準 （案） 2 令和 8 年度廃用家畜に適用する 基準単価（案）

			【報告事項】 1 家畜共済特定損害防止事業 2 令和 7 年度家畜共済事業の進捗状況
令和 8 年 3 月 7 日	令和 8 年度 秋田県公衆衛生 獣医師協議会 総会	秋田市 秋 田 総 合 生 活 文化会館 (アトリオン)	第 1 号議案 令和 7 年度事業報告及び収支 決算報告（見込） 第 2 号議案 令和 8 年度事業計画及び収支 予算案について 第 3 号議案 令和 8 年度役員改選案
3 月 19 日	家畜診療所 運営委員会	秋田市 秋田県農業共済 会館	【協議事項】 1 令和 7 年度家畜共済事業実績 2 令和 7 年度家畜診療所運営状況 3 獣医師職員確保対策 4 家畜診療所の諸課題
3 月 22 日	人獣共通感染症 講習会 秋田県医師会と 共催	秋田市 秋田県総合保健 センター	テーマ 「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) について」 講演 1 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の現状と課題 ー臨床経験から学ぶ医師・獣医師の 連携の重要性ー 講師 由利組合総合病院 内科 副院長 黒木 淳 先生 講演 2 SFTS を正しく恐れるために 講師 山口県獣医師会副会長 シラナガ動物病院 院長 白永伸行 先生

4 専門部会委員名簿【任期：令和7年度総会の日から令和9年度総会の日まで】

◎は部会長又は委員長、○は学会幹事

(1) 産業動物部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎太田 和広	仙北支部	県獣理事
○安田 正明	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	継続・産業動物学会幹事
大道 綾乃	北秋田支部（開業）	継続
山口 恭代	秋田支部（畜産振興課）	継続
與齊 和博	由利支部（開業）	新規
加藤真姫子	仙北支部（畜産試験場）	継続
真田慶之助	仙北支部（県南家畜診療所）	継続
武田 浩輝	横手支部（開業）	継続

(2) 小動物・狂犬病予防部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎松野 実	秋田支部（開業）	県獣理事
○小松 亮	秋田支部（開業）	新規・小動物学会幹事
金 理枝子	秋田支部（動物愛護センター）	継続
高橋 拓	秋田支部（秋田市保健所）	継続
福田 有希	秋田支部（生活衛生課）	新規
木場 聖延	秋田支部（開業）	新規
小南 好慎	仙北支部（開業）	継続

(3) 公衆衛生・人獣共通感染症部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎齊藤志保子	秋田支部	県獣理事
○櫻田フジト	秋田支部（動物愛護センター）	新規・獣医公衆衛生学会幹事
中野 秀樹	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	継続
佐々木孝子	秋田支部（生活衛生課）	新規
安田 有	秋田支部（南部家畜保健衛生所）	継続
小原 暁子	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	新規
高橋 広志	秋田支部（大森山動物園）	新規

◆ 秋田県ワンヘルス推進検討委員会（7名） （公衆衛生・人獣共通感染症部会に属する委員会）

氏 名	所 属	摘 要
◎小松 守	秋田支部	継続
齊藤志保子	秋田支部	継続
松田 幸久	秋田支部	継続
伊藤 賢	秋田支部（開業）	新規
根元 繁	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	新規
安田 正明	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	継続
八重樫 良	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	継続

(4) 広報部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎渡邊万喜子	仙北支部	県獣理事
小松 守	秋田支部	継続
福岡 幹大	秋田支部（動物愛護センター）	継続
石川すばる	秋田支部（畜産振興課）	新規
小川 秀治	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	継続
伊藤 賢	秋田支部（開業）	継続
與齊 祐子	由利支部（開業）	継続

◆ 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会委員（6名）

（広報部会に属する委員会）

氏 名	所 属	摘 要
◎小川 秀治	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	継続
福岡 幹大	秋田支部（動物愛護センター）	継続
李 英輝	秋田支部（畜産振興課）	継続
高橋 拓	秋田支部（秋田市保健所）	継続
柿野 淳	秋田支部（開業）	継続
今野 誠	由利支部（中央部家畜診療所）	継続

(5) 組織財政部会委員（6名）

氏 名	所 属	摘 要
◎鈴木 篤	秋田支部	県獣理事
庄司 浩久	秋田支部	新規
木村 衆	秋田支部	新規
鈴木 敏規	由利支部（開業）	継続
與齊 和博	由利支部（開業）	継続
加沢 敏明	仙北支部（開業）	継続

(6) 事故対策委員会委員（5名）

氏 名	所 属	摘 要
◎佐藤 満雄	山本支部（開業）	県獣副会長
藤原 憲	雄勝支部（開業）	県獣副会長
若松 清則	北秋田支部（開業）	継続
櫻田フジト	秋田支部（動物愛護センター）	新規
佐々木孝子	秋田支部（生活衛生課）	新規

(7) 選挙管理委員会委員（5名）

氏 名	所 属	摘 要
◎嵯峨 裕	秋田支部	
佐藤 政善	由利支部	
佐藤 徹也	山本支部	
金 和浩	秋田支部	
藤島 信賢	雄勝支部	

任期：令和6年3月18日～令和8年3月17日

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,241,406	11,917,253	△ 5,675,847
未収金	86,538	30,500	56,038
貯蔵品	10,959,395	10,762,840	196,555
立替金	0	10,000	△ 10,000
前払費用	232,820	141,020	91,800
仮払金	26,595	0	26,595
流動資産合計	17,546,754	22,861,613	△ 5,314,859
2. 固定資産			0
(2) 特定資産			0
退職給付引当資産	1,530,000	1,020,000	510,000
積立預金	24,431,951	28,941,780	△ 4,509,829
特定資産合計	25,961,951	29,961,780	△ 3,999,829
(3) その他固定資産			0
什器備品	202,710	250,539	△ 47,829
敷金	30,000	30,000	0
その他固定資産合計	232,710	280,539	△ 47,829
固定資産合計	26,194,661	30,242,319	△ 4,047,658
資産合計	43,741,415	53,103,932	△ 9,362,517
II 負債の部			0
1. 流動負債			0
買掛金	9,685,500	9,875,250	△ 189,750
未払金	179,326	447,942	△ 268,616
預り金	90,534	77,886	12,648
流動負債合計	9,955,360	10,401,078	△ 445,718
2. 固定負債			0
役員退職慰労引当金	1,530,000	1,020,000	510,000
固定負債合計	1,530,000	1,020,000	510,000
負債合計	11,485,360	11,421,078	64,282
III 正味財産の部			0
1. 指定正味財産			0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	32,256,055	41,682,854	△ 9,426,799
(うち特定資産への充当額)	23,162,134	27,161,963	△ 3,999,829
正味財産合計	32,256,055	41,682,854	△ 9,426,799
負債及び正味財産合計	43,741,415	53,103,932	△ 9,362,517

未収金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
秋田県	犬猫の不妊去勢手術助成事業	82,788
会員	予防接種証明書A様式	3,750
合 計		B/S 82,788

貯蔵品内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
小田島商事(株)	令和8年2月購入分ワクチン	4,908,750
MPアグロ(株)	令和8年2月購入分ワクチン	4,776,750
	令和7年購入ワクチン在庫	1,150,875
	販売用県証紙棚卸	34,300
	販売用証明書棚卸	88,720
合 計		B/S 10,959,395

前払費用内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
損保ジャパン	令和8年度狂犬病予防注射事業賠償責任保険	32,500
損保ジャパン	令和8年度傷害総合保健(4～7月分)	91,800
貸主 池田則男	由利支部4月分事務所賃借料	55,000
秋田県農業共済組合	農業共済新聞年間購読料	5,520
公益社団法人日本獣医師会	令和8年度事務局サイバー保険料	48,000
合 計		B/S 232,820

仮払金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
年末調整還付金	令和7年度還付金不足分	26,595
合 計		B/S 26,595

買掛金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
小田島商事(株)	令和8年2月購入分ワクチン	4,908,750
MPアグロ(株)	令和8年2月購入分ワクチン	4,776,750
合 計		B/S 9,685,500

未払金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
(株)テレマーカー	令和8年2月分電話料金	6,785
リコージャパン(株)	令和8年3月分プロバイダー料金	4,928
富士フイルムBI秋田(株)	令和8年3月分PCセキュリティサービス利用料	7,480
(株)トラパント	令和8年3月分サーバーシステム利用料	10,120
日本郵便(株)	令和8年3月分料金後納郵便料金	4,896
佐川急便(株)	令和8年3月分宅配料金	1,892
NTT東日本(株)	令和8年3月弔電代	3,190
(株)秋田キャッスルホテル	令和7年度人獣共通感染症講習会費用(秋田県医師会共催)	45,000
(株)アイネックス	令和8年3月分コピー(カウンター)料金	33,211
NTTファイナンス(株)	令和8年2月分電話及びプロバイダー料金(北秋田支部)	8,904
NTT東日本(株)	令和8年2月分電話回線工事費(北秋田支部)	12,760
(株)サノ	令和8年3月分機密書類処分料(北秋田支部)	4,000
ヤマト運輸(株)	令和8年3月分宅配料金(北秋田支部)	9,350
NTTファイナンス(株)	令和8年2月分電話及びプロバイダー料金(山本支部)	10,764
NTTファイナンス(株)	令和8年2月分電話及びプロバイダー料金(秋田支部)	7,157
日本郵便(株)	令和8年3月分料金後納郵便料金(秋田支部)	3,375
鈴木商事(株)	令和8年3月分ガス料金(仙北支部)	5,514
合 計		B/S 179,326

預り金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
日本年金機構	令和8年2月分社会保険料被保険者負担分	63,745
秋田南税務署	令和8年3月分源泉所得税	23,150
山本支部会員	令和7年10月～令和8年2月分個別事務受託料(藤里町)	3,639
合 計		B/S 90,534

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	70,000	80,000	△ 10,000
受取入会金	70,000	80,000	△ 10,000
受取会費	13,222,800	13,431,200	△ 208,400
一般受取会費	3,150,000	3,150,000	0
特別受取会費	10,052,800	10,261,200	△ 208,400
賛助受取会費	20,000	20,000	0
事業収益	78,912,400	75,843,100	3,069,300
狂犬病予防推進事業収益	74,118,750	75,655,700	△ 1,536,950
県証紙売却事業収益	74,700	38,900	35,800
証明書等頒布事業収益	91,950	148,500	△ 56,550
獣医学術向上及び研修会等開催事業	4,627,000	0	4,627,000
受取補助金等	5,601,737	5,226,287	375,450
受取地方公共団体補助金	82,788	78,323	4,465
受取民間補助金	219,000	0	219,000
登録事務受託収益	92,557	145,171	△ 52,614
済票交付事務受託収益	2,194,064	2,264,906	△ 70,842
通知事務受託収益	3,013,328	2,666,235	347,093
日獣講習会受託収益	0	71,652	△ 71,652
受取負担金	255,000	230,000	25,000
受取負担金	255,000	230,000	25,000
雑収益	67,355	50,057	17,298
受取利息	23,064	5,458	17,606
雑収益	44,291	44,599	△ 308
経常収益計	98,129,292	94,860,644	3,268,648
(2) 経常費用			
事業費	98,410,056	91,593,223	6,816,833
役員報酬	3,050,000	2,918,000	132,000
給料手当	8,746,451	8,385,752	360,699
臨時雇賃金	2,217,936	2,264,460	△ 46,524
退職給付費用	408,000	408,000	0
福利厚生費	1,243,114	1,301,355	△ 58,241
県証紙仕入高	74,700	38,900	35,800
薬品費	9,772,125	10,192,875	△ 420,750
技術料	39,708,560	40,531,740	△ 823,180
会議費	618,233	709,424	△ 91,191
証明書仕入高	64,370	90,460	△ 26,090
旅費交通費	1,996,113	2,402,868	△ 406,755
通信運搬費	4,668,862	3,150,968	1,517,894
減価償却費	47,829	35,871	11,958
消耗品費	2,149,111	1,514,682	634,429
修繕費	52,800	3,300	49,500
印刷製本費	1,926,315	1,302,100	624,215
広報活動費	998,687	1,050,540	△ 51,853
光熱水料費	1,159,812	1,008,514	151,298
賃借料	14,534,980	9,424,851	5,110,129
保険料	176,250	169,870	6,380
諸謝金	314,000	169,685	144,315
租税公課	1,153,900	1,133,100	20,800
支払負担金	663,000	633,000	30,000
支払助成金	595,000	589,000	6,000
委託費	1,425,640	1,416,300	9,340
雑費	644,268	747,608	△ 103,340
管理費	9,058,435	8,314,006	744,429
役員報酬	1,286,000	1,244,000	42,000
給料手当	577,333	554,360	22,973
退職給付費用	102,000	102,000	0
福利厚生費	328,443	263,102	65,341
会議費	1,885,190	1,071,333	813,857
旅費交通費	883,180	912,320	△ 29,140
通信運搬費	142,282	114,386	27,896
消耗品費	199,334	236,589	△ 37,255
修繕費	137,760	137,760	0
印刷製本費	506,110	578,600	△ 72,490
光熱水料費	102,535	86,821	15,714
賃借料	290,845	325,162	△ 34,317
諸謝金	746,380	839,777	△ 93,397
租税公課	2,490	480	2,010
支払負担金	1,679,000	1,720,000	△ 41,000
支払寄付金	0	0	0
雑費	189,553	127,316	62,237
経常費用計	107,468,491	99,907,229	7,561,262
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,339,199	△ 5,046,585	△ 4,292,614
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,339,199	△ 5,046,585	△ 4,292,614
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,339,199	△ 5,046,585	△ 4,292,614
法人税及び住民税、事業税	87,600	84,700	2,900
当期一般正味財産増減額	△ 9,426,799	△ 5,131,285	△ 4,295,514
一般正味財産期首残高	41,682,854	46,814,139	△ 5,131,285
一般正味財産期末残高	32,256,055	41,682,854	△ 9,426,799
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	32,256,055	41,682,854	△ 9,426,799

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益その他事業会計		法人会計	合計
		収益事業	相互扶助等事業		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会金	21,000	0	0	49,000	70,000
受取入会金	21,000	0	0	49,000	70,000
受取会費	4,067,568	0	179,096	8,976,136	13,222,800
一般受取会費	945,000	0	178,096	2,026,904	3,150,000
特別受取会費	3,116,368	0	0	6,936,432	10,052,800
賛助受取会費	6,200	0	1,000	12,800	20,000
事業収益	78,745,750	166,650	0	0	78,912,400
狂犬病予防推進事業収益	74,118,750	0	0	0	74,118,750
県証紙売却事業収益	0	74,700	0	0	74,700
証明書等頒布事業収益	0	91,950	0	0	91,950
獣医学術向上及び研修会等開催事業	4,627,000	0	0	0	4,627,000
受取補助金等	5,518,949	0	82,788	0	5,601,737
受取地方公共団体補助金	0	0	82,788	0	82,788
受取民間補助金	219,000	0	0	0	219,000
登録事務受託収益	92,557	0	0	0	92,557
済票交付事務受託収益	2,194,064	0	0	0	2,194,064
通知事務受託収益	3,013,328	0	0	0	3,013,328
受取負担金	0	0	0	255,000	255,000
受取負担金	0	0	0	255,000	255,000
雑収益	22,163	2,319	42,761	112	67,355
受取利息	22,163	789	0	112	23,064
雑収益	0	1,530	42,761	0	44,291
経常収益計	88,375,430	168,969	304,645	9,280,248	98,129,292
(2) 経常費用					0
事業費	97,962,367	143,044	304,645	0	98,410,056
役員報酬	3,044,000	0	6,000	0	3,050,000
給料手当	8,746,451	0	0	0	8,746,451
臨時雇賃金	2,217,936	0	0	0	2,217,936
退職給付費用	408,000	0	0	0	408,000
福利厚生費	1,082,337	0	160,777	0	1,243,114
県証紙仕入高	0	74,700	0	0	74,700
薬品費	9,772,125	0	0	0	9,772,125
技術料	39,708,560	0	0	0	39,708,560
会議費	618,233	0	0	0	618,233
証明書仕入高	0	64,370	0	0	64,370
旅費交通費	1,964,933	0	31,180	0	1,996,113
通信運搬費	4,660,810	3,094	4,958	0	4,668,862
減価償却費	47,829	0	0	0	47,829
消耗品費	2,148,781	0	330	0	2,149,111
修繕費	52,800	0	0	0	52,800
印刷製本費	1,923,235	0	3,080	0	1,926,315
広報活動費	998,687	0	0	0	998,687
光熱水料費	1,159,812	0	0	0	1,159,812
賃借料	14,534,980	0	0	0	14,534,980
保険料	176,250	0	0	0	176,250
諸謝金	314,000	0	0	0	314,000
租税公課	1,153,900	0	0	0	1,153,900
支払負担金	663,000	0	0	0	663,000
支払助成金	515,000	0	80,000	0	595,000
委託費	1,425,640	0	0	0	1,425,640
雑費	625,068	880	18,320	0	644,268
管理費	0	0	0	9,058,435	9,058,435
役員報酬	0	0	0	1,286,000	1,286,000
給料手当	0	0	0	577,333	577,333
退職給付費用	0	0	0	102,000	102,000
福利厚生費	0	0	0	328,443	328,443
会議費	0	0	0	1,885,190	1,885,190
旅費交通費	0	0	0	883,180	883,180
通信運搬費	0	0	0	142,282	142,282
消耗品費	0	0	0	199,334	199,334
修繕費	0	0	0	137,760	137,760
印刷製本費	0	0	0	506,110	506,110
光熱水料費	0	0	0	102,535	102,535
賃借料	0	0	0	290,845	290,845
諸謝金	0	0	0	746,380	746,380
租税公課	0	0	0	2,490	2,490
支払負担金	0	0	0	1,679,000	1,679,000
支払寄付金	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	189,553	189,553
経常費用計	97,962,367	143,044	304,645	9,058,435	107,468,491
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,586,937	25,925	0	221,813	△ 9,339,199
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,586,937	25,925	0	221,813	△ 9,339,199
2. 経常外増減の部					0
(1) 経常外収益					0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 9,586,937	25,925	0	221,813	△ 9,339,199
他会計振替額	12,963	△ 12,963	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,573,974	12,962	0	221,813	△ 9,339,199
法人税及び住民税、事業税	0	87,600	0	0	87,600
当期一般正味財産増減額	△ 9,573,974	△ 74,638	0	221,813	△ 9,426,799
一般正味財産期首残高	10,397,405	△ 389,300	3,782,454	27,892,295	41,682,854
一般正味財産期末残高	823,431	△ 463,938	3,782,454	28,114,108	32,256,055
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	823,431	△ 463,938	3,782,454	28,114,108	32,256,055

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 本計算書類は、公益法人会計基準（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）に基づき作成しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
取得価額が10万円以上のものについて、見積耐用年数に基づいて、定額法で償却しております。
なお、取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は4に記載のとおりであります。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末現在の退職給付の要支給額に相当する金額を計上しております。
- (4) 消費税等の会計処理
税込方式を採用しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,020,000	510,000	0	1,530,000
東北大会等積立預金	18,895,403	250,000	4,884,829	14,260,574
周年記念事業積立預金	4,027,454	125,000	0	4,152,454
被災動物救護対策積立預金	6,018,923	0	0	6,018,923
小 計	29,961,780	885,000	4,884,829	25,961,951
合 計	29,961,780	885,000	4,884,829	25,961,951

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	1,530,000	(0)	(0)	(1,530,000)
東北大会等積立預金	14,260,574	(0)	(14,260,574)	(0)
周年記念事業積立預金	4,152,454	(0)	(4,152,454)	(0)
被災動物救護対策積立預金	6,018,923	(0)	(6,018,923)	(0)
小 計	25,961,951	(0)	(24,431,951)	(1,530,000)
合 計	25,961,951	(0)	(24,431,951)	(1,530,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,262,907	1,060,197	202,710
合計	1,262,907	1,060,197	202,710

5. リース取引の処理方法

リース取引の処理方法は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
尚、当該事業年度の末日における未経過リース料は804,210円であります。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

・基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記2のとおりである。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
役員退職給付引当金	1,020,000	510,000	0	0	1,530,000
合 計	1,020,000	510,000	0	0	1,530,000

財産目録

令和 8年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	預金	普通預金		6,241,406
		北都銀行秋田駅前支店		
		0302***本会	運転資金として	679,249
		0765***本会	運転資金として	23,150
		6072***本会	運転資金として	5,147,072
		8118***本会	運転資金として	0
		6139***鹿角支部	運転資金として	0
		6139***北秋田支部	運転資金として	0
		6139***山本支部	運転資金として	0
		6139***秋田支部	運転資金として	0
		6139***由利支部	運転資金として	0
		6139***仙北支部	運転資金として	0
		6139***横手支部	運転資金として	0
		6139***雄勝支部	運転資金として	0
		秋田銀行秋田駅前支店		
		0669***本会	運転資金として	391,935
	未収金	内訳書のとおり		86,538
	貯蔵品	内訳書のとおり		10,959,395
	MPアグロ(株)	狂犬病予防注射ワクチン	令和7年度使用分	4,950,000
	小田島商事(株)	狂犬病予防注射ワクチン	令和7年度使用分	4,925,250
	ワクチン	狂犬病予防注射ワクチン	令和6年度購入在庫分	759,000
	県証紙	販売用県証紙棚卸		58,000
	証明書	販売用証明書棚卸		70,590
	MPアグロ(株)			4,776,750
	小田島商事(株)			4,908,750
	ワクチン			1,150,875
	県証紙			34,300
	証明書			88,720
	前払費用	内訳書のとおり		232,820
	仮払金	内訳書のとおり		26,595
流動資産合計				17,546,754
(固定資産)				
特定資産				
	退職給付引当資産	北都銀行秋田駅前支店	役員の退職に備え役員退職慰労金の	1,530,000
	退職給付引当資産	6072***本会	期末要支給額を保全するもの	1,530,000
	積立預金			24,431,951
	東北大会等積立資産	6072***本会	獣医学術向上及び研修会等開催事業の中で東北大会を開催するための準備金である	14,260,574
	周年記念事業積立資産	6075***本会	相互扶助等事業の中で周年記念式典を開催するための準備金である	4,152,454
	被災動物救護対策積立資産	6107***本会	災害時動物救護対策の中で、災害時に被災動物の避難・救護体制を、構築するための準備金である	6,018,923
その他固定資産				
	什器備品			202,710
		エアコン	公益目的事業を行う支部事務室に設置している保有財産である	202,707
		診察台、発電機	公益目的事業に供している保有財産である	3
		プロジェクター	公益9、法人1の割合で供している保有財産である	
	敷金	(有) 越前ビル	山本支部事務所	30,000
固定資産合計				26,194,661
資産合計				43,741,415
(流動負債)				
	買掛金	内訳書のとおり		9,685,500
	未払金	内訳書のとおり		179,326
	預り金	内訳書のとおり		90,534
流動負債合計				9,955,360
(固定負債)				
	役員退職慰労引当金		役員に対する退職金の支払いに備えたもの	1,530,000
固定負債合計				1,530,000
負債合計				11,485,360
正味財産				32,256,055

監 査 報 告

私たち監事は、公益社団法人秋田県獣医師会定款第 26 条及び監事監査規程第 9 条の規定に基づき、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの事業年度の業務及び会計について監査を実施しました。

その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査方法の概要

各監事は、理事会に出席するほか、理事から事業執行状況及び決算の内容について説明を受けるとともに、重要な決裁書類等を閲覧し、事業報告書、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について監査を実施しました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款並びに事業計画書に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

令和 8 年 4 月 17 日

公益社団法人秋田県獣医師会

代表監事

佐藤 行 

監 事

1/2 藤 伸行 

監 事

須 田 宏 

監 事

渡 部 旭 

第 2 号議案 公益社団法人秋田県獣医師会定款の一部改正について

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（以下「認定法」という。）の一部改正に伴い、公益社団法人秋田県獣医師会定款（以下「定款」という。）の残余財産の贈与に関する規定を整理する。

1 一部改正の概要

認定法第 5 条（公益認定の基準）に条文が新設されたことに伴い、定款第 46 条（公益認定の取消し等に伴う贈与）に規定する該当箇所を改める。

2 公益社団法人秋田県獣医師会定款（一部改正 案） 新旧対照表

新（該当する条文）	旧（該当する条文）
（公益認定の取消し等に伴う贈与） 第 46 条 この法人が、公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を継承する法人が公益法人でありときを除く）には、総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から <u>1 月以内</u> に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 <u>20 号</u> に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。 附則 この定款の変更は、令和 8 年 6 月 12 日から施行する。	（公益認定の取消し等に伴う贈与） 第 46 条 この法人が、公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を継承する法人が公益法人でありときを除く）には、総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から <u>1 箇月以内</u> に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 <u>17 号</u> に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 3 号議案 役員の選任について

1 理事候補者名簿

氏 名	生年月日	推薦区分	勤務先名等
いとう えいこう 伊 藤 栄 耕	昭和 41 年 11 月 12 日	10 区 全域かつ会長 が推薦する正会員以外 の有識者	秋田県農業共済組合

2 任 期

令和 8 年 6 月 12 日から令和 9 年度通常総会の終結時までとする。

報告事項 令和 8 年度事業計画、収支予算書（損益ベース）について

令和 8 年度事業計画書

【 実施方針 】

人と動物の共通感染症である新型コロナウイルス感染症、SARS（重症急性呼吸器症候群）、MERS（中東呼吸器症候群）、新型インフルエンザ、狂犬病、SFTS（重症熱性血小板減少症候群）等の「新興・再興感染症」は、いずれも動物由来であり、人における既知の感染症の約 60%、新興感染症の約 75%が人獣共通感染症である。近年、人と動物の健康及び環境保全を一体的に推進する「ワンヘルス・アプローチ」の重要性が広く理解されるようになってきている。2026 年 4 月、公益社団法人日本獣医師会の藏内会長が、日本人初となる世界獣医師会（WVA）会長に就任する。同月には第 41 回世界獣医師会大会（WVAC）が、日本では 31 年ぶりに東京国際フォーラムにおいて「ワンヘルスで世界の獣医療が示す未来」をテーマとして開催される。人獣共通感染症の予防やまん延防止等の対策を講じる上で、危機管理意識を共有し「ワンヘルス・アプローチ」の推進に取り組み、我々獣医師がその専門的知識や技術を発揮して、社会に貢献しなければならない。

当会の公益目的事業において主要事業である狂犬病予防事業は、注射実施頭数の減少により厳しい状況である。狂犬病予防法施行規則の一部改正に伴い、令和 9 年からは狂犬病予防注射時期が通年化される。獣医師過疎化地域が存在する本県において、現在、市町村と連携しながら実施している集合注射は、予防注射頭数及び接種率を維持するうえで重要である。引き続き 25 市町村と連携しながら、事故のない円滑な実施と運営に努めなければならない。

獣医学術向上及び研修会等開催事業においては、東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会、日本獣医師会獣医学術学会年次大会等へ積極的に参加し、獣医学術や獣医療に対する最新の知識・技術の研鑽及び人材育成に努める。

また、近年、全国的に自然災害の発生が多く、世界保健機関（WHO）は自然災害を感染症などの生物災害、台風などの気象災害、地震などの地質災害の三つに区分して、それぞれの災害に対する事前の備えを求めている。当会としても地域社会と連携した被災動物に対する獣医療体制の構築や、県の指導のもと、市町村等との連携体制の強化に努める必要がある。

さらには愛玩動物看護師と連携を図り、人と動物が共生する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することができるよう、適正かつ円滑な事業推進を図る必要がある。

そのためには、なお一層の会員各位の協力と団結により、県民に信頼される公益法人としての責務を果たし、公益法人制度に則った「組織の透明性（Disclosure）、統治能力（Governance）、法令遵守（Compliance）」を強化しながら各種事業に取り組む。

I 公益目的事業

人と動物が共存する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業

1 狂犬病等の人と動物の共通感染症予防推進事業

(1) 狂犬病予防事業

全てのほ乳類が感染する狂犬病は、未だ世界各地で発生しており、流通の国際化などにより侵入経路が多様化していることから、引き続き県や市町村と連携して定期的な「集合注射」を組織的に推進するとともに、「個別注射」についても動物病院で随時実施する。

また、狂犬病予防注射に起因する事故等が生じた場合は、狂犬病予防注射事故対策規程に基づき迅速かつ的確に処理する。

狂犬病予防注射実施計画

区分	計画頭数	注射時期
集合注射	12,500 頭	令和 8 年 4 月～6 月
個別注射	12,500 頭	令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月
合 計	25,000 頭	

(3) 狂犬病以外の人と動物の共通感染症に関する普及啓発

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）をはじめ、人と動物の共通感染症が大きな社会問題となっており、正しい知識を身につける的確に対応する必要がある。県や医師会等と連携し、人と動物の共通感染症の発生予防に努める。また、発生時の対応に関する講習会等を開催するとともに、県民を対象とした公開講座の開催、ホームページへの掲載や、各種イベントにおけるリーフレット等の配布などにより正しい知識の普及啓発を図る。

2 身体障害者補助犬利用者への支援事業

身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬等）の健康保持を図るため、狂犬病予防注射料金を支援する。また、日本盲導犬協会が行う盲導犬育成募金への協力の呼びかけも推進する。

3 食中毒予防等対策事業

県民を対象に、生産から食卓までのフードチェーンにおける、食中毒などを含む食品の安全・安心に関する正しい知識の普及啓発に努めるため、一般公開講座等を開催する。また、県、市町村等と共催して研修会を開催し、リーフレットの配布等による普及啓発を行う。

4 高品質な家畜畜産物生産衛生対策事業

産業動物に関わる獣医師等に対する研修を通じ、家畜衛生や公衆衛生に関する知識や技術の習得を図る。また、消費者の求める高品質で安心・安全な畜水産物の生産、普及に努め、家畜改良を目的とする畜産共進会へ参加・協力する。さらに、産業動物獣医師が投与する、動物用医薬品の適正使用指導を実施するとともに、薬剤耐性（AMR）対策アクションプランに従い、抗菌剤の慎重使用について徹底を図る。

5 獣医学術向上及び研修会等開催事業

獣医学術や獣医療に関する最新の知識の習得と技術の研鑽、普及に努めるとともに食の安全・安心の確保や、動物の愛護思想に基づく社会形成などの広範な社会責任を担っていることから、人材を育成し技術や知識の向上を図る。

(1) 獣医学術向上普及啓発事業

獣医学術学会や各種講習会等の参加者に対して、登録料や助成金を支給するとともに、発表者に対しては奨励金を交付し、獣医療の各分野における専門的知識、高度な技術の習得や人材育成を図る。

① 令和8年度東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会

開催予定月日 令和8年9月10日（木）～11日（金）

開催予定場所 山形県山形市「山形テルサ」

参加予定人数 25名

② 第43回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和7年度）

「同時開催 第41回世界獣医師会大会（WVAC）2026」

開催予定月日 令和8年4月21日（火）～24日（金）

開催予定場所 東京都「東京国際フォーラム」

開催内容 各種シンポジウム、特別・教育講演、市民公開講座
日本獣医師会学術学会（産業動物・小動物・獣医公衆衛生）

参加予定人数 20名

③ 第44回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和8年度）

開催予定月日 令和9年2月27日（土）～28日（日）

開催予定場所 神奈川県相模原市「麻布大学」

参加予定人数 20名

④ 獣医技術講習会（各年1回）

【 産業動物 】

開催予定時期 令和8年10月

開催予定場所 秋田市

【 獣医公衆衛生 】

開催予定時期 令和8年11月

開催予定場所 秋田市

【 小動物臨床 】

開催予定時期 令和8年12月

開催予定場所 秋田市

⑤ 研修会・講習会等への受講者に対する修了証及び認定証の交付

最新の獣医学、高度獣医療技術等に関する専門分野別の研修会、講習会等を一定回数受講した獣医師には、公益社団法人日本獣医師会が修了証並びに認定証を交付しており、本会として参加を促し獣医師の生涯学習意欲を喚起する。

(2) 獣医療研修会等開催事業

獣医療の各分野にわたる研修会等を開催し、獣医師の人材育成並びに資質の向上を図る。

6 動物愛護・保護の普及啓発事業

県や関係団体と共催で動物愛護フェスティバルを開催するとともに、リーフレットやポスターを作成・配布し、動物愛護・保護精神の普及啓発を図る。

また、各地で犬のしつけ方教室を開催するとともに、動物病院等で管理指導を行い飼育動物の適正飼養を推進する。

- (1) 動物愛護フェスティバルの開催
開催予定時期 令和 8 年 9 月（祝日）
開催予定場所 秋田市
内 容 長寿動物飼い主表彰
リーフレット、ポスター等を作成し、動物愛護について普及啓発
- (2) 犬及び猫のしつけ方教室
8 地域で年に 1 回以上、適正飼養及びしつけ方教室を開催するとともに、動物病院では、随時、管理指導等を実施する
- (3) 一般公開セミナー
他団体との共催により、高齢者等を対象にした「動物による心の癒し」等の一般公開セミナーを実施し福祉事業へ参加する。

7 学校飼育動物適正管理支援事業

小・中学校、幼稚園、特別支援学校等で、動物を活用した情操教育を実施するとともに、学校飼育動物の衛生と健康を保持し、効果的に教育活動ができるように健康診断、診療、飼育指導、助言等を行い、動物飼育を介した情操教育及び動物愛護の高揚に繋げる。

- (1) 自治体と当会が協議・協力して、各学校で飼育動物の健康診断、診療、飼育指導・助言等を行う。
- (2) 学校飼育動物を介する教育活動について、学校、児童、PTA、教育関係者、地区住民等を対象に公開講座や研修会を開催し、動物愛護等の普及啓発をする。
- (3) 県機関と共催し、動物を活用した心の授業に協力する。

8 災害時動物救護対策事業

災害時における飼育動物の避難・救護体制を構築するため、動物救護用物資の備蓄並びに被災動物救護対策積立金を活用した対応を検討して発災に備える。

- (1) 平常時の活動
災害時における動物救護用物資を備蓄するとともに、「飼育動物の避難に関する心得、準備する日用品・器材、動物の訓練」等について、ホームページで飼い主に情報提供する。また、県機関と共催した公開講座を開催し普及活動を実施する。
- (2) 災害発生時の活動
現地対策本部並びに救護のためのシェルターの設置と被災愛玩動物の健康診断、治療及び相談等の対応と不足する医薬品、器材を調達する。また、被災地における動物の医療救護、保護活動に関することをホームページ等で情報提供する。

9 傷病野生鳥獣保護事業

野生動物の保護並びに傷病野生動物の治療等へ協力する。

また、県内在住の獣医師に対し、最新の情報や学術等を提供するため研修会を開催する。

II 収益事業

証明書等頒布並びに県証紙取扱事業

1 証明書等頒布及び県証紙取扱事業

(1) 獣医療証明書等頒布事業

獣医師法、獣医療法、薬機法（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）等で、診療等の際に交付が義務付けられている証明書等を診療獣医師に頒布する。

(2) 県証紙取扱事業

秋田県県証紙条例に基づき県証紙を取り扱う。

III その他の事業（相互扶助等事業）

相互扶助等事業

1 会員の互助・福利厚生事業

- ・ 獣医師総合生命福祉共済保険へ加入促進する。
- ・ 会員の健康増進等に関し助成する。

2 表彰等事業

- ・ 秋田県獣医師会表彰規定に基づき表彰する。
- ・ 日本獣医師会会長表彰、感謝状受賞、秋田県知事表彰・叙勲、褒賞等に推薦する。

3 慶弔関係事業

- ・ 慶弔金給付規程により給付する。

4 犬猫の不妊去勢助成事業（県補助事業）

- ・ 多頭飼育により不妊・去勢を実施せず繁殖抑制が必要な猫を対象に、会員の動物病院等で行う不妊・去勢費用に対する助成を行い、地域住民との共生を推進するとともに、生活環境への支障及び多頭飼育崩壊の未然防止に寄与する。

IV 管理・運営事業

1 会議等の開催

区 分	開催回数	開催時期
総 会	1	令和 8 年 6 月
理 事 会	5	令和 8 年 5 月、6 月、9 月、12 月、 令和 9 年 3 月
監 事 会	2	令和 8 年 4 月、11 月
業務運営幹部会	4	令和 8 年 5 月、9 月、12 月、令和 9 年 3 月
各 部 会	別記	別記
事務局会議	2	令和 8 年 7 月、令和 9 年 2 月

※ 臨時総会、理事会は必要に応じて開催する。

別記

各部会検討事項

部 会	開催時期	主な検討事項
産業動物部会	令和 8 年 6 月	・ 獣医学術東北地区学会における演題の選定 ・ 産業動物講習会の内容と講師の選定 ・ 産業動物獣医師に係る諸問題
小動物・狂犬病予防部会	令和 8 年 6 月	・ 獣医学術東北地区学会における演題の選定 ・ 小動物臨床講習会の内容と講師の選定 ・ 狂犬病予防注射実績と接種率向上
公衆衛生・人獣共通感染症部会	令和 8 年 6 月	・ 獣医学術東北地区学会における演題の選定 ・ 人獣共通感染症講習会内容と講師の選定 ・ 公衆衛生関係の諸問題
広報部会	令和 8 年 8 月 令和 9 年 1 月	・ 広報活動に関すること ・ 雑誌 133 号、134 号の編集及び発刊
組織財政部会	令和 8 年 11 月	・ 公益目的事業等の再検討 ・ 令和 8 年度補正予算編成

専門部会委員【任期：令和7年度総会の日から令和9年度総会の日まで】

◎は部会長又は委員長、○は東北地区学会幹事

(1) 産業動物部会委員（6名）

氏 名	所 属	摘 要
◎太田 和広	仙北支部（開業）	県獣理事
○真田慶之助	仙北支部（県南家畜診療所）	継続・産業動物学会幹事
大道 綾乃	北秋田支部（開業）	継続
與齊 和博	由利支部（開業）	継続
加藤真姫子	仙北支部（畜産試験場）	継続
武田 浩輝	横手支部（開業）	継続

(2) 小動物・狂犬病予防部会委員（6名）

氏 名	所 属	摘 要
◎松野 実	秋田支部（開業）	県獣理事
○小松 亮	秋田支部（開業）	継続・小動物学会幹事
辰己さくら	秋田支部（動物愛護センター）	新規
高橋 拓	秋田支部（秋田市保健所）	継続
木場 聖延	秋田支部（開業）	継続
小南 好慎	仙北支部（開業）	継続

(3) 公衆衛生・人獣共通感染症部会委員（5名）

氏 名	所 属	摘 要
◎齊藤志保子	秋田支部	県獣理事
○八重樫 良	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	新規・獣医公衆衛生学会幹事
新井 孝典	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	新規
佐々木孝子	仙北支部（動物愛護センター）	継続（所属変更）
高橋 広志	秋田支部（大森山動物園）	継続

◆ 秋田県ワンヘルス推進検討委員会（6名）
（公衆衛生・人獣共通感染症部会に属する委員会）

氏 名	所 属	摘 要
◎小松 守	秋田支部	継続
齊藤志保子	秋田支部	継続
松田 幸久	秋田支部	継続
伊藤 賢	秋田支部（開業）	継続
根元 繁	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	継続
小山 真人	秋田支部（動物愛護センター）	新規

(4) 広報部会委員 (5名)

氏 名	所 属	摘 要
◎渡邊万喜子	仙北支部	県獣理事
小松 守	秋田支部	継続
福間 幹大	秋田支部 (動物愛護センター)	継続
伊藤 賢	秋田支部 (開業)	継続
與齊 祐子	由利支部 (開業)	継続

◆ 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会委員 (4名)
(広報部会に属する委員会)

氏 名	所 属	摘 要
◎福間 幹大	秋田支部 (動物愛護センター)	継続
高橋 拓	秋田支部 (秋田市保健所)	継続
柿野 淳	秋田支部 (開業)	継続
鈴木 要一	仙北支部 (家畜診療所センター長)	新規

(5) 組織財政部会委員 (5名)

氏 名	所 属	摘 要
◎鈴木 篤	秋田支部	県獣理事
庄司 浩久	秋田支部 (動物愛護センター)	継続
鈴木 敏規	由利支部 (開業)	継続
與齊 和博	由利支部 (開業)	継続
加沢 敏明	仙北支部 (開業)	継続

(6) 事故対策委員会委員 (4名)

氏 名	所 属	摘 要
◎佐藤 満雄	山本支部 (開業)	県獣副会長
藤原 憲	雄勝支部 (開業)	県獣副会長
若松 清則	北秋田支部 (開業)	継続
小山 真人	秋田支部 (動物愛護センター)	新規

(7) 選挙管理委員会委員 (5名)

氏 名	所 属	摘 要
◎佐藤 政善	由利支部	継続
佐藤 徹也	秋田支部	継続
金 和浩	秋田支部	継続
小野寺 亨	秋田支部	新規
藤島 信賢	雄勝支部	継続

任期：令和8年3月18日～令和10年3月17日

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			0
中科目別記載			
特定資産運用益			0
中科目別記載			
受取入会金	18,000	6,000	△ 12,000
受取入会金	18,000	6,000	△ 12,000
賛助入会金	0	0	0
受取会費	4,055,400	4,038,600	△ 16,800
受取一般会費	949,200	932,400	△ 16,800
受取特別会費	3,100,000	3,100,000	0
受取賛助会費	6,200	6,200	0
事業収益	78,300,000	73,750,000	△ 4,550,000
狂犬病予防推進事業収益	73,750,000	73,750,000	0
県証紙売り捌事業収益	0	0	0
証明書等頒布事業収益	0	0	0
獣医学術向上及び研修会等開催事業	4,550,000	0	△ 4,550,000
受取補助金等	5,530,000	5,480,000	△ 50,000
受取地方補助金	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0
登録事務受託収益	150,000	100,000	△ 50,000
済票交付事務受託収益	2,200,000	2,200,000	0
通知事務受託収益	3,100,000	3,100,000	0
講習会受託収益	80,000	80,000	0
受取負担金	0	0	0
中科目別記載	0	0	0
受取寄付金			0
中科目別記載	0		0
雑収益	800	10,000	9,200
受取利息	800	10,000	9,200
雑収益	0	0	0
経常収益計	87,904,200	83,284,600	△ 4,619,600

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用			
事業費	97,811,329	91,079,329	△ 6,732,000
役員報酬	3,068,000	2,846,000	△ 222,000
給料手当	8,300,000	9,300,000	1,000,000
臨時雇賃金	2,225,000	2,225,000	0
退職給付費用	408,000	408,000	0
福利厚生費	1,200,000	1,290,000	90,000
県証紙仕入高			
薬品費	10,312,500	10,312,500	0
技術料	39,500,000	39,500,000	0
広報活動費	1,050,000	1,000,000	△ 50,000
会議費	1,100,000	400,000	△ 700,000
証明書仕入高			
旅費交通費	3,500,000	2,500,000	△ 1,000,000
通信運搬費	4,550,000	3,400,000	△ 1,150,000
減価償却費	47,829	47,829	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	2,200,000	1,750,000	△ 450,000
修繕費	50,000	50,000	0
印刷製本費	2,240,000	950,000	△ 1,290,000
光熱水料費	1,010,000	1,200,000	190,000
賃借料	11,800,000	9,000,000	△ 2,800,000
保険料	200,000	200,000	0
諸謝金	400,000	250,000	△ 150,000
租税公課	1,600,000	1,400,000	△ 200,000
支払負担金	700,000	600,000	△ 100,000
支払助成金	400,000	700,000	300,000
支払寄付金	0	0	0
委託費	1,450,000	1,450,000	0
雑費	500,000	300,000	△ 200,000
経常費用計	97,811,329	91,079,329	△ 6,732,000

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,907,129	△ 7,794,729	2,112,400
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	△ 9,907,129	△ 7,794,729	2,112,400
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
中科目別記載			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
中科目別記載			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 9,907,129	△ 7,794,729	2,112,400
一般正味財産期首残高			0
一般正味財産期末残高			0
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
.			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 9,907,129	△ 7,794,729	2,112,400

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0		0		0			0		
中科目別記載										
特定資産運用益	0		0		0			0		
中科目別記載										
受取入会金	0		0		0			42,000	14,000	△ 28,000
受取入会金	0		0		0			42,000	14,000	△ 28,000
賛助入会金	0		0		0			0	0	0
受取会費	0		210,000	245,000	210,000	245,000	35,000	8,918,600	8,844,400	△ 74,200
受取一般会費	0		209,000	244,000	209,000	244,000	35,000	2,005,800	1,931,600	△ 74,200
受取特別会費	0		0	0	0	0	0	6,900,000	6,900,000	0
受取賛助会費	0		1,000	1,000	1,000	1,000	0	12,800	12,800	0
事業収益	150,000	150,000	0	0	150,000	150,000	0			0
狂犬病予防推進事業収益							0			0
県証紙売り捌事業収益	50,000	50,000			50,000	50,000	0			0
証明書等頒布事業収益	100,000	100,000			100,000	100,000				
獣医学術向上及び研修会等開催事業										
受取補助金等			2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0
受取地方補助金			2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0
登録事務受託収益					0	0	0			0
済票交付事務受託収益					0	0	0			0
通知事務受託収益					0	0	0			0
講習会受託収益					0	0	0			0
受取負担金					0	0	0	0	0	0
中科目別記載					0	0	0			0
受取寄付金					0	0	0			0
中科目別記載					0	0	0			0
雑収益	30,200	21,000	40,000	40,000	70,200	61,000	△ 9,200	0	0	0
受取利息	200	1,000	0	0	200	1,000	800	0	0	0
雑収益	30,000	20,000	40,000	40,000	70,000	60,000	△ 10,000	0	0	0
経常収益計	180,200	171,000	2,250,000	2,285,000	2,430,200	2,456,000	25,800	8,960,600	8,858,400	△ 102,200

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計			前年度予算額	今年度予算額	増減
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減			
(2)経常費用										
事業費	165,000	126,000	2,250,000	2,285,000	2,415,000	2,411,000	△ 4,000			
役員報酬										
給料手当										
臨時雇賃金										
退職給付費用										
福利厚生費			200,000	200,000	200,000	200,000	0			
県証紙仕入高	30,000	30,000			30,000	30,000	0			
薬品費										
技術料										
広報活動費										
会議費			0	0	0	0	0			
証明書仕入高	55,000	66,000			55,000	66,000	11,000			
旅費交通費			10,000	20,000	10,000	20,000	10,000			
通信運搬費			110,000	110,000	110,000	110,000	0			
減価償却費										
消耗什器備品費										
消耗品費	0		110,000	110,000	110,000	110,000	0			
修繕費										
印刷製本費	0		10,000	15,000	10,000	15,000	5,000			
光熱水料費										
賃借料			0	0	0	0	0			
保険料										
諸謝金										
租税公課	50,000	0			50,000	0	△ 50,000			
支払負担金					0	0	0			
支払助成金			1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	0			
支払寄付金										
支払手数料										
委託費										
雑費	30,000	30,000	10,000	30,000	40,000	60,000	20,000			

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
管理費								8,728,000	7,980,000	△ 748,000
役員報酬								1,436,000	1,328,000	△ 108,000
給料手当								570,000	650,000	80,000
臨時雇賃金								30,000	30,000	0
退職給付費用								102,000	102,000	0
福利厚生費								290,000	320,000	30,000
会議費								1,300,000	700,000	△ 600,000
旅費交通費								870,000	750,000	△ 120,000
通信運搬費								140,000	140,000	0
減価償却費								0	0	0
消耗什器備品費								0	0	0
消耗品費								200,000	200,000	0
修繕費								140,000	140,000	0
印刷製本費								550,000	500,000	△ 50,000
燃料費								0	0	0
光熱水料費								90,000	95,000	5,000
賃借料								300,000	300,000	0
保険料								0	0	0
諸謝金								750,000	750,000	0
租税公課								10,000	5,000	△ 5,000
支払負担金								1,800,000	1,750,000	△ 50,000
支払助成金								0	0	0
支払寄付金								0	0	0
雑費								150,000	220,000	70,000
経常費用計	165,000	126,000	2,250,000	2,285,000	2,415,000	2,411,000	△ 4,000	8,728,000	7,980,000	△ 748,000

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	15,200	45,000	0	0	15,200	45,000	29,800	232,600	878,400	645,800
基本財産評価損益等										0
特定資産評価損益等										0
投資有価証券評価損益等										0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	15,200	45,000	0	0	15,200	45,000	29,800	232,600	878,400	645,800
2. 経常外増減の部							0			0
(1) 経常外収益							0			0
中科目別記載							0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							0			0
中科目別記載							0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額							0			0
当期一般正味財産増減額	15,200	45,000	0	0	15,200	45,000	29,800	232,600	878,400	645,800
一般正味財産期首残高	△ 327,881	△ 312,681	0	0	△ 327,881	△ 312,681	15,200	28,478,431	28,711,031	232,600
一般正味財産期末残高	△ 312,681	△ 267,681	0	0	△ 312,681	△ 267,681	45,000	28,711,031	29,589,431	878,400
Ⅱ 指定正味財産増減の部							0			0
受取補助金等							0			0
．．．．．							0			0
一般正味財産への振替額							0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高							0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 312,681	△ 267,681	0	0	△ 312,681	△ 267,681	45,000	28,711,031	29,589,431	878,400

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0		0
中科目別記載			0
特定資産運用益	0		0
中科目別記載			0
受取入会金	60,000	20,000	△ 40,000
受取入会金	60,000	20,000	△ 40,000
受取賛助入会金	0	0	0
受取会費	13,184,000	13,128,000	△ 56,000
受取一般会費	3,164,000	3,108,000	△ 56,000
受取特別会費	10,000,000	10,000,000	0
受取賛助会費	20,000	20,000	0
事業収益	78,450,000	73,900,000	△ 4,550,000
狂犬病予防推進事業収益	73,750,000	73,750,000	0
県証紙売り捌事業収益	50,000	50,000	0
証明書等頒布事業収益	100,000	100,000	0
獣医学術向上及び研修会等開催事業	4,550,000	0	△ 4,550,000
受取補助金等	7,530,000	7,480,000	△ 50,000
受取地方補助金	2,000,000	2,000,000	0
受取民間補助金	0		0
登録事務受託収益	150,000	100,000	△ 50,000
済票交付事務受託収益	2,200,000	2,200,000	0
通知事務受託収益	3,100,000	3,100,000	0
講習会受託収益	80,000	80,000	0
受取負担金	0	0	0
中科目別記載			0
受取寄付金	0	0	0
中科目別記載			0
雑収益	71,000	71,000	0
受取利息	1,000	11,000	10,000
雑収益	70,000	60,000	△ 10,000
経常収益計	99,295,000	94,599,000	△ 4,696,000

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用			
事業費	100,226,329	93,490,329	△ 6,736,000
役員報酬	3,068,000	2,846,000	△ 222,000
給料手当	8,300,000	9,300,000	1,000,000
臨時雇賃金	2,225,000	2,225,000	0
退職給付費用	408,000	408,000	0
福利厚生費	1,400,000	1,490,000	90,000
県証紙仕入高	30,000	30,000	0
薬品費	10,312,500	10,312,500	0
技術料	39,500,000	39,500,000	0
広報活動費	1,050,000	1,000,000	△ 50,000
会議費	1,100,000	400,000	△ 700,000
証明書仕入高	55,000	66,000	
旅費交通費	3,510,000	2,520,000	△ 990,000
通信運搬費	4,660,000	3,510,000	△ 1,150,000
減価償却費	47,829	47,829	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	2,310,000	1,860,000	△ 450,000
修繕費	50,000	50,000	0
印刷製本費	2,250,000	965,000	△ 1,285,000
光熱水料費	1,010,000	1,200,000	190,000
賃借料	11,800,000	9,000,000	△ 2,800,000
保険料	200,000	200,000	0
諸謝金	400,000	250,000	△ 150,000
租税公課	1,650,000	1,400,000	△ 250,000
支払負担金	700,000	600,000	△ 100,000
支払助成金	2,200,000	2,500,000	300,000
支払寄付金	0	0	0
委託費	1,450,000	1,450,000	0
雑費	540,000	360,000	△ 180,000

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
管理費	8,728,000	7,980,000	△ 748,000
役員報酬	1,436,000	1,328,000	△ 108,000
給料手当	570,000	650,000	80,000
臨時雇賃金	30,000	30,000	0
退職給付費用	102,000	102,000	0
福利厚生費	290,000	320,000	30,000
会議費	1,300,000	700,000	△ 600,000
旅費交通費	870,000	750,000	△ 120,000
通信運搬費	140,000	140,000	0
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	200,000	200,000	0
修繕費	140,000	140,000	0
印刷製本費	550,000	500,000	△ 50,000
燃料費	0	0	0
光熱水料費	90,000	95,000	5,000
賃借料	300,000	300,000	0
保険料	0	0	0
諸謝金	750,000	750,000	0
租税公課	10,000	5,000	△ 5,000
支払負担金	1,800,000	1,750,000	△ 50,000
支払助成金	0	0	0
支払寄付金	0	0	0
雑費	150,000	220,000	70,000
経常費用計	108,954,329	101,470,329	△ 7,484,000

収 支 予 算 〈損益ベース〉

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,659,329	△ 6,871,329	2,788,000
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	△ 9,659,329	△ 6,871,329	2,788,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
中科目別記載			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
中科目別記載			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 9,659,329	△ 6,871,329	2,788,000
一般正味財産期首残高	28,150,550	18,491,221	△ 9,659,329
一般正味財産期末残高	18,491,221	11,619,892	△ 6,871,329
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
.			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	18,491,221	11,619,892	△ 6,871,329

投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
特 定 資 産 取 崩 収 入	0
退 職 給 付 引 当 資 産 取崩収入	0
東 北 大 会 等 積 立 取崩収入	0
周 年 記 念 事 業 積 立 預 金 取崩収入	0
被 災 動 物 救 護 対 策 積 立 預 金 取崩収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
特 定 資 産 取 得 支 出	885,000
退 職 給 付 引 当 資 産 取得支出	510,000
東 北 大 会 等 積 立 預 金 取得支出	250,000
周 年 記 念 事 業 積 立 預 金 取得支出	125,000
被 災 動 物 救 護 対 策 積 立 預 金 取得支出	0
投資活動支出計	885,000
投資活動収支差額	△ 885,000
財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	
借 入 金 収 入	2,000,000
財務活動収入計	2,000,000
2. 財務活動支出	
借 入 金 返 済 支 出	2,000,000
財務活動支出計	2,000,000
財務活動収支差額	0
予備費支出	
当期収支差額	△ 4,869,141
前期繰越収支差額	12,460,535
次期繰越収支差額	7,591,394

(注)

1. 収支予算書は、公益法人会計基準を採用している。

2. 借入金限度額 2,000,000円

(付帯決議)

1. 令和8年度事業計画及び収支予算に関して、増減があった場合の予算補正の措置については理事会に一任されたい。

2. 令和8年度予算の執行に当たり、予算額に過不足が生じた場合には、科目間の流用の措置は会長に一任されたい。

3. 地震災害等により、被災動物の救護の必要が生じたときは、被災動物救護対策積立金の全部または一部を取り崩しすることを、理事会に一任されたい。



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領 獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WCS）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。



第21回アジア獣医師会連合(FAVA)大会

アジアワンヘルス福岡宣言 2022

ワンヘルスは、動物と人の共生社会づくり、生物多様性や環境の保全などによって、地球や社会の持続的な発展を目指している。

現在、世界では、COVID-19、新型インフルエンザ、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)など人と動物の共通・新興感染症の国境を越えた発生や、薬剤耐性(AMR)が大きな課題となっている。

このようなことから、FAVA加盟国は、連携・協力してワンヘルスを実践しなければならない。

我々FAVA加盟獣医師会及び所属する獣医師は、ワンヘルスの先進地である福岡県において開催された第21回アジア獣医師会連合(FAVA)大会の成果を踏まえ、「FAVA戦略プラン2021-2025」に基づくワンヘルスアプローチを一層発展させ、その実践活動をアジア・オセアニア地域から世界に向けて発信することを決意し、以下のとおり宣言する。

1. 新興・再興感染症を含む人と動物の共通感染症の予防及びまん延防止に万全を期するため、感染源、感染経路及び宿主対策についての調査・研究体制を整備するとともに、情報の共有に努める。
2. 薬剤耐性菌が医療と獣医療において重大な脅威となっていることから、抗菌剤の慎重かつ適正な使用を徹底し、薬剤耐性(AMR)対策を推進する。
3. 動物と人が共生する社会を構築するため、生物多様性の維持や地球環境の保全を積極的に推進する。
4. 獣医学教育の更なる整備及びワンヘルスアプローチによる国際連携により、WOAH(OIE) Day One Competencies(獣医師が具備すべき知識・技能・態度)を有する獣医師の育成に取り組む。
5. 医療関係団体、行政機関、市民団体及び大学、WVA、WOAH(OIE)、WHO、FAO、UNEPなどの国際機関と協力し、ワンヘルスの課題解決と推進に取り組む。
6. アジアにおけるワンヘルスの課題への研究と児童、生徒及び市民に対するワンヘルス教育の普及のために、FAVA活動の拠点を整備・強化する。



2022年11月13日 福岡県福岡市において調印